

2018インラインアルペンジャパンオープン

インラインアルペン（個人）競技規則

インラインアルペン競技規則	規則	項目	内容
競技	第1条	1	スラローム、及びジャイアントスラロームの競技を行う。
		2	スラローム1本、ジャイアントスラローム1本の2本合計タイムで順位を競う。
クラス	第2条	1	オープン男子、オープン女子、ジュニアA、ジュニアBとする。
		2	オープンクラスは中学生以上とする。
		3	ジュニアAクラスは小学校1年生～3年生の男女混合クラスとする。
		4	ジュニアBクラスは小学校4年生～6年生の男女混合クラスとする。
		5	全クラススタート台は使用せず、スタート台の脇からスタートとする。
開会式及び選手会	第3条	1	競技規則は初日受付時に配布し、受付開始後30分以内に異議申し立てがない場合はこれをもって最終決定とする。
ドロー	第4条	2	選手のゼッケン番号は大会実行委員会による抽選で決定する。
スタート順	第5条	1	ジュニアA、ジュニアB、オープン女子、オープン男子の順にスタートする。
		2	1本目は、プログラム記載のスタートリストの順番でスタートする。
		3	2本目は、クラス毎にタイムの遅い選手から順番にスタートする。
		4	1本目に途中棄権となってしまった場合も2本目を滑走することができる。但し、その場合は順位対象外とする
		5	1本目に途中棄権となってしまった選手は各クラスの最初にスタートする（複数人場合はゼッケン順のスタートとする）
スタート	第6条	1	選手はスタート係による点呼を受けなければならない。スタート係の合図によって、選手はすみやかにスタートしなければならない。
		2	審判が止むを得ない遅刻と判断した場合、競技委員長（もしくは代理人）に報告し、その遅刻を許してもよい。（用具の故障、天候の急変等による不可抗力等）
順位	第7条	1	クラス別に合計タイムが早い順に順位をつける。
		2	同タイムの場合は同順位とする。（オープンクラス1位が同タイムになった場合は、申込の早い順とする）
途中棄権	第8条	1	途中棄権の場合はその意思表示を速やかに行い、コース外に出るものとする。その場合、ゴールラインは切らないこととする。
		2	コースアウトによるスイッチバックは認めないものとする。転倒してもスイッチバックが必要ない場合にはコース復帰を認める。
抗議	第9条	1	抗議を行う場合は、ゴールラインを切らずに競技委員長に対して行う。
		2	抗議は、全競技終了後10分以内に行う。
競技延期・中止等	第10条	1	天候等不可抗力による大会延期又は中止等の決定は、競技委員長がこれを行う。（大会当日午前6時ころを目安とする）
		2	その他予せぬ事項に関しては、競技委員長の判断による。
表彰	第11条	1	クラス別に3位までの表彰を行う。
		2	表彰式は閉会式時に行うものとする